

慢心せずに 日々前進

体協スポーツニュース スポーツ広報委員会

2020年
2月号
Vol. 45



新年あけまして

おめでとーございます。

念頭にあたり、皆様のご健勝心よりお喜び申し上げます。

平素は体育協会の活動に対し温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

二〇二〇年は東京を主会場とした東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

日本が注目される大きなイベントであり、多くの関係者が大会を成功させるべく日々努力をされています。

宮城県におかれましては多くの選手が、自国開催である東京

オリンピック・

パラリンピックへの出場に向け



て、競技力の向上に努められておられます。

この、歴史ある人類の祭典には塩竈市も聖火リレーという形で参加します。(桂島→マリンゲート→海岸通り→表坂)

大会には競技だけでなく、様々な形で多くの方に関わっていただき、塩竈市全体として、この大きな大会を盛り上げていけるよう皆様からご支援を頂きたく存じます。

オリンピックという追い風に乘って、今年も生涯スポーツを合言葉に、市民の皆様のニーズに合った教室やイベントを開催していき、歴代会長はじめ、多くの皆さんが築き上げてこられた歴史の上にある今に、慢心することなく日々前進してまいります。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年の挨拶といたします。

令和二年

塩釜市体育協会会長

志賀重信

スポーツを育てることが使命

令和二年二月八日、宮城県庁二階の講堂にて令和元年度宮城県スポーツ合同表彰式が行われました。この度の表彰式では、現在、塩釜市体育協会の副会長を務める藤崎雅久氏の長年にわたる功労が評価され「宮城県スポーツ協会・スポーツ功労賞」を受賞する、はこびとなりました。受賞した気持ちやこれからのスポーツのあり方などを語っていただきました。

藤崎氏に受賞後の率直な気持ちを聞くと「頂いたからには、今以上に責任を持って地域に貢献していかなければと思います」と語った。



宮城県スポーツ協会

スポーツ功労賞

○事績○

平成十六年四月～

平成二十六年三月

塩釜市体育協会 理事(十年)

平成二十六年四月～現在

塩釜市体育協会 副会長(五年)

大学時代に資格を取り、小学生のサッカーに関わり始めた藤崎氏。

「初めは自分が指導するチームを強くすることが目的でしたが、組織に入ることによって視野を広げて考えられるようになり、競技以外にも子ども達に目を向けられるようになりました」と振り返る。

子ども達への想い

そんな藤崎氏が、今、懸念していることは、子ども達の体力・運動能力の低下である。授業以外での運動時間の減少やスクリーンタイム(平日一日当たりのテレビ、スマートフォン等によ

る映像の視聴時間)の増加、車社会になり歩かなくなったことも原因の一つだと言われる。これでは「友達と遊ぶことで生まれるコミュニケーション」を学ぶ場がなく、体と心の成長に繋がらない」と重く受け止め、地域・学校・行政と連携をとり、実現したのが、市内の小学三年生までを対象にした『わくわく遊び隊』なのである。

今後は「行政と協力して高学年の受け皿も考えていきたい」と言葉に熱を籠めた。

今後のスポーツのあり方

「スポーツはもちろん勝つことも大事です。しかし、普段の生活に溶け込むような、幸せに生きるための大切なツールでもあります。

医療が日々進歩していき、平均寿命がどんどん延びていく昨今ですが、健康寿命が問題ですよね。

大会にこだわらず、レクリエーションからきっかけを作り、スポーツの裾野を広げていけば、おのずと健康寿命も延びるのではないのでしょうか」と藤崎氏は語った。



昭和32年生まれ
塩竈市在住
塩竈生まれの塩竈育ち

次の五輪出場を目指して！

令和二年
スポーツ表彰式
受賞者発表



↑ 功労賞・功績賞を受賞された皆様

令和二年二月一日、特定非営利活動法人塩釜市体育協会の「令和二年スポーツ表彰式」がグランドパレス塩釜でおこなわれました。
この表彰式では塩釜市体育協会、各加盟単位協会において事業発展のために功績のあった、個人や団体に「功労賞」や「功績賞」を。また、武道競技において、優秀な成績を収められた方に「塩釜市武道大賞」を授与いたしました。受賞された皆様、今後とも、ご活躍を期待しております。

《功労賞》

塩釜市パークゴルフ協会
岡本 喬男 様
(単協役員十一年)
塩釜市パークゴルフ協会
吉田 弘 様
(単協役員十一年)
塩釜市バレーボール協会
滑川 みゆき 様
(単協役員八年・会員二十五年)
塩釜水泳協会
安部 久美子 様
(単協役員十七年)

《功績賞（個人）》

佐藤 慶太郎 様
第三十五回全日本硬式空手道選手権大会
男子組手 中学三年生の部 第二位
田村 波恋
第十九回全日本剛柔流空手道選手権大会
女子組手試合 中学軽量級 第二位
増田 優菜
二〇一九 第二十四回東北硬式空手道選手権大会
女子組手試合 中学二年生の部 第三位
安倍 晟太郎
第十九回全日本剛柔流空手道選手権大会
男子組手 中学二年生の部 第二位
佐藤 空汰
第十九回全日本剛柔流空手道選手権大会
男子形試合 中学生の部 第二位
片山 心陽
第十九回全日本剛柔流空手道選手権大会
女子形試合 小学高学年の部 第二位
佐藤 晃成
第三十五回全日本硬式空手道選手権大会
男子組手 小学六年生の部 第二位
武山 康太郎
第五十三回東日本空手道選手権大会
男子組手試合 小学三年生の部 第一位
後藤 葵
第二十回タイハツ全国小学生ABCバドミントン選手権大会
六年生以下女子シングルス 第一位



↑ 功績賞受賞
武山 康太郎 様



↑ 功績賞受賞
赤間 美空 様

中澤 悠太
日本旅行杯 第二十八回全国小学生バドミントン選手権大会宮城県予選会
四年生以下 男子ダブルス 第一位
千葉 陽翔
日本旅行杯 第二十八回全国小学生バドミントン選手権大会宮城県予選会
四年生以下 男子ダブルス 第一位
平山 陽梨
第二十五回東北小学生バドミントン大会
兼 第二十八回全国小学生バドミントン大会東北予選会
六年生以下女子ダブルス 第一位
千葉 瑠愛
第二十五回東北小学生バドミントン大会
兼 第二十八回全国小学生バドミントン大会東北予選会
六年生以下女子ダブルス 第一位
大元 龍星
第三十三回東北ジュニア体操競技選手権大会
男子Cクラス つり輪 第一位
我妻 咲空
宮城県民大会 体操競技大会
女子 高学年 自由 鉄棒 第一位
平間 幸穂
第二十七回宮城県小学生学年別卓球大会
小学四年生女子シングルス 第一位
坂本 天音
二〇一九 全東北空道ジュニア選手権大会
U-11男子三十四kg以下級 第一位
吉田 彩乃
二〇一九 宮城県空道選手権大会
U-11女子三十四kg未満 第二位

《功績賞（団体）》

尚武殿一森山道場
第六回東日本少年剣道錬成大会
小学生団体の部
監督 小川 聡
佐々悠太・坂本陽路・加藤峻雅
櫻井周真・北山莉子
第三位



↑ 功績賞受賞
鹿又 嵩翔 様
※同日、塩釜市スポーツ奨励賞も受賞

安達 翔
二〇一九 宮城県空道選手権大会
U-10混合三十八kg未満 第一位
大類 梁雅
二〇一九 宮城県空道選手権大会
U-7紫帯以下交流戦 第二位
渡邊 健一
二〇一九 北斗旗全日本無差別選手権
第五十七回東北地区交流試合
シニアの部 第二位
赤間 美空
第八回スポーツウェルネス吹矢宮城県大会
ジュニアの部 第一位
高野 正浩
第十九回全日本剛柔流空手道選手権大会
一般有段 男子組手試合 シニアの部 第三位
佐々木 悠太
二〇一九 第二十四回東北硬式空手道選手権大会
男子有段 一般中量級の部 第一位
鹿又 嵩翔
NPB十二球団
ジュニアトーナメント二〇一九 第二位

塩釜FCユース

日本クラブフットサルサッカー選手権
U-18大会 東北予選二〇一九
東北大会

監督 小野寺陽人

和田幹太・棚橋修斗・小山彪・鈴木翼

遠藤蒼太・早坂青恋・大槻陽平・根本大地
由利珠莉也・石井航汰・大宮洗平・小山結生
千葉陸翔・菅原一圭・石塚真珠・加藤哲

石塚夕凜・中島啓介・佐藤優之介・鈴木雄大

第一位

《塩竈市武道大賞》

小野寺 海里

第十九回全日本剛柔流空手道選手権大会

中学一年生の部

第二位

坂本 天音

二〇一九全日本空道ジュニア選手権大会

U-11男子三十四kg以下級 第一位

意見交換で交流を深める

塩釜市体育協会スポーツ表

彰式が終わった後、他団体との
交流を深める「新春の集い」が
同ホテル三階平安の間で開催
されました。

体育協会の役職員をはじめ
加盟単位協会の代表との約二
時間の宴は、意見交換もしなが
ら、また、今
年はオリンピック
ツクイヤーと
いうこともあ
って、大いに
盛り上がりま
した。



嬉しさと驚きと

塩釜市体育協会 功労賞受賞 滑川みゆき 様

令和二年特定非営利活動法人塩
釜市体育協会スポーツ表彰式に
て、滑川みゆきさん（塩釜市バレー
ボール協会）が塩釜市体育協会
功労賞を受賞されました。滑川さ
んはバレーボール協会の会員とし
て単協役員八年・会員二十五年の
長きに渡り貢献。バレーボールの
普及、発展、向上に尽力しました。
今回の受賞に滑川さんは「嬉しい
のとびつくりしたという気持ち
です」と、今の心境を聞かせてく
れました。



バレーボールは学生の頃か
ら続けているのですが「チー
ムスポーツならではの、力を合
わせて行うことに魅力を感じ
る」と滑川さんは言います。ま
た「球技の中で、唯一、床にボ
ールを落としてはいけないの
がバレーボールであり、一所懸
命拾うところも良い」と強調さ
れました。

昨年は二市三町バレーボー
ル大会や、リガレ仙台とのバ
レーボールフェスタが塩釜で
行われましたが「参加してみ
ると楽しさが分かり、次も来て
たくなりますよ」とイベントに
関しての想いも語りました。

最後に後輩たちへ「くれぐれ
も怪我だけは気を付けて楽し
んでください」とのメッセージ
も頂きました。

温水プールに松田丈志がやってきた！

去る2019年12月7日、セガサミーグループの震災復興プログラム
である「セガサミーグループ水泳教室with松田丈志 in 塩竈市」が塩
竈市温水プールで開催されました。

競泳日本で常にトップを走り続けていた松田選手のイベントに、日々、
水泳で切磋琢磨している子ども達はもちろん、ロンドン五輪での男気溢れる
名言「(北島) 康介さんを手ぶらで帰すわけにはいかない」を見ていた保
護者も、気持ちの高ぶりが抑えきれない様子でした。

教室が始まると、まずは入念にストレッチ。正しいスクワットや体幹を
鍛える動きなどを時折、「トップの選手になると30分〜1時間位ストレ
ッチしてから泳ぐ」や「1日に一番泳いだ距離は30km」といった現役時代
のことを交えながら教えて頂きました。

プールに入ると、子ども達に自分の泳ぎの違いを考えさせるため、クロールと
バタフライを披露してくれましたが、そのフォームは息をのむ美しさがありまし
た。その他、ストリームラインだけでどこまで行けるか競走したり、松田選手を
含めた参加者全員が6チームにわかれてのリレー勝負をしたりと、実りのある時
間が過ごせました。その後のトークショーでは、「東京五輪での注目選手は?」「ド
ーピング検査について」「アテネ五輪でメダルが取れなかった時のこと」など、た
くさんのお話を聞かせていただきました。



「人生の転機は」という質問では「高3の時に世
界チャンピオンと練習したこと、本物に触れるこ
とは大切ですよ」と、ご自身がその時に感じたこ
とを伝えてくれました。

ストリームラインとは？

水泳では基礎中の基礎。それを見ると、速い・
速くないが分かる。泳ぐ時に頭が水の抵抗を
受けるので、耳を包み込むようにする。頭の
後ろで手を組むのはNG。どの種目も泳いで
いる時に、必ずストリームラインになる瞬間
があるので、まずは基礎を身につけよう！



参加した子ども達からは「礼儀もオーラも凄かった」「ストリームラ
インが大事だと言われて、自分の手が開がっていたことに気づいた」
と感想を頂きました。

最後に松田選手からのメッセージを紹介します。

今日は楽しく練習できて嬉しかったです。練習は1日では早くなりま
せん、練習を休まないように意識しましょう。また、栄養・睡眠をし
っかり取り、トレーニングをしてコンディションを維持しましょう！

セガサミーグループ
東日本大震災復興支援プログラム
セガサミーグループ水泳教室
with松田丈志 in 塩竈市



松田丈志選手プロフィール

宮崎県延岡市出身 35歳

○ 主な成績 ○

08' 北京五輪

・200mバタフライ銅

12' ロンドン五輪

・200mバタフライ銅

・400mメドレーリレー銀

16' リオ五輪

・800mフリーリレー銅

現在はセガサミーホールディングス(株)アンバ
サダーを務めている。



スポーツと食事の

繋がりを学ぶ

仙台管内体育協会連絡協議会 第一回研修会

去る令和元年十二月十七日、仙台管内体育協会連絡協議会の第一回研修会「運動に必要な栄養について」が岩沼市総合体育館で開催されました。

仙台大学体育学部運動栄養学科の准教授である岩田純氏が講師を務めたこの研修会では、スポーツと食事の関係を学びました。

例えば、トレーニングした後、適切な休息と栄養を取れば、超回復によって体力が向上することや、良質なたんぱく質を取ると、運動により損傷した筋肉が修復されること、消費したエネルギー源の補充には糖質（炭水化物）が必要だということを教えてもらいました。また、風邪予防などの健康管理には、適切な量をバランスよく食べ、一日に必要なエネルギーや栄養素をきちんと摂取することが望ましいということも話されました。



さらに、農林水産省のHPにも載っている「食事バランスガイド」も登場。SV（サービング）という、あまり聞きなれない単位に四苦八苦しながらも、実際に、その日の自分の朝昼の食事を食事記録表に記入すると、恥ずかしながら見事に栄養が偏っており、食事を見直さなければならぬと痛感しました。

岩田氏の講習会を受けて、スポーツと食事は一つの線で繋がっているものなのだと思います。

バスケット部員の親睦 技術の向上を図る

第40回塩釜市バスケットボール協会杯



令和2年1月18・19日の2日間にわたり、一般財団東北地方郵政局長協会・塩釜市バスケットボール協会主催の第40回塩釜市バスケットボール協会杯が開催されました。この大会は塩釜市並びに近郊地域の中学校バスケット部員の親睦と技術の向上を図るために開催している大会で本年度で第40回を迎えることができました。協会運営には中学校時代この大会を経験している役員も多く、出身校の応援や大会運営に大きな力をいただいております。また、ご父兄たちの熱い応援もあり、部員たちには有意義な大会であればと願う限りです。

結果を男女ともに第三位まで掲載いたします。

○ ベストファイブ ○

- 【男子】酒井晃希・阿部拓喜(玉川中)・佐藤昊太(松島中) 高山泰徳(多賀城中)・遠藤桜輝(塩三中)
【女子】阿部真和菜・相沢こなつ(利府西)・大沼紗菜(多賀城中) 渡邊七海(松島中)・佐藤伊万里(玉川中)

- 【男子】優勝 塩竈市立玉川中学校
準優勝 セキ浜町立セキ浜中学校
第三位 多賀城市立多賀城中学校
【女子】優勝 利府町立利府西中学校
準優勝 塩竈市立玉川中学校
第三位 多賀城市立多賀城中学校



ベストタイムの更新なるか！？

第16回水泳記録会

去る令和2年1月26日、特定非営利活動法人塩釜市体育協会主催の第16回水泳記録会が塩竈市温水プールで開催されました。

当日は県内から141名のスイマーが参加。自己のベストタイム更新を目指して泳ぎました。

この大会では参加者同士の顔見知りも多く、仲間に限らず声援を贈る姿

が見られるのも魅力の一つになっています。恒例のチャレンジタイムでは、惜しかったで賞が1名という少し残念結果ではありましたが、大いに盛り上がりしました。

また、参加者の胃袋を支えるケータリングカーもお馴染みとなり、豚汁や牛タンカレー、フランクフルトは売切れるほどの大盛況。



年に一度の記録会！これからも参加者の皆さんに楽しんでいただけるようにスタッフ一同頑張ります！

年が明けて、もはや二月に入りました。今年は雪が積もらず、まだ一度も雪かきをしていないなどと思っている今日この頃。いかがお過ごしですか？
例年、雪かきで運動不足を解消しているそのあなた！その運動不足、体育館やプールで改善発散させませんか？皆様のお越しをお待ちしています。

編集後記

編集・発行
特定非営利活動法人 塩釜市体育協会
塩竈市温水プール(ユープル)内
住所 〒985-0006
宮城県塩竈市字杉の入裏 39-173
電話 022-363-4501 FAX 022-366-0281
E-MAIL pool@np-shiogama-taikyo.or.jp

ホームページが新しくなりました

塩釜市体育協会

検索

